様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開(可·否)

			ж і і діі (1) і і	
区分	1. 森づくり	2.森の恵み	3.森と技	
	(4.森と暮らし)	5.森の文化財	6.森の風景	
/\ mz	(分野)	(ふりが)	な)	
分野(ふりがな)	信 仰	しんこ	う	
地域独特の呼び方	_	_		
タイトル	ハヤマ信仰 (餅搗き)			
伝承地域	飯舘村大倉			
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで(いつまで)伝えられてきたか) 福島県内にはハヤマと呼ばれる秀麗奈山が点在し、豊作を祈る信仰がある。 ハヤマは阿武隈山地に多く分布し、羽山、葉山、端山、麓山などの字をあて、 奥山に対する端山の意である。信仰の対象は山そのもので、古態を保つもの には社殿はない。			
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシビなども) 祭場の岩井山福善寺(真言宗、古くから葉山の別当寺という)に、祭りの 参加者で、籠もり人が白い行衣を身にまとって参集。5時過ぎに庭に新藁を敷き、その上に臼をおいて、5、6人の白鉢巻き、白行衣姿の籠もり人達が千本 杵を手に、口には紙をくわえ裸足で餅を搗く。まず、「おみさき」とか「はんねり」と称する半搗きの餅を、笹を敷いた三方の上にのせて祭壇に供える。 再び搗き始め、翌朝「お山かけ」の折に籠もり人に配る餅を丸める。 余った餅は、参加者の夕食とする。			
文化財等の指定状況	_			
問い合わせ先	飯舘村教育委員会	電	話0244-42-1611	

【継承活動を行っている方がいる場合】

	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありま
個	性別・年齢	男・女歳	したら、コピーか電
	生年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	子ファイルをご恵
人		T	与願います。(貼り
	住所・電話		付けずに、名前がわ
		電話	かるようにして同

	職業			封ください。)
团	団体名(ふりがな)			
	代表者氏名 (ふりがな)			
/ 	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年	月 日
体	問い合わせ先			電話

【フリーフォーマット】

キーワード

<ハヤマの神に供える餅搗き>



(福島県教育委員会)

<神饌のオミサキ>



(福島県教育委員会)